



千葉大学大学院  
融合理工学府 先進理化学専攻  
生物学コース  
2023年度入学者向け  
入試説明会

2022年 3月31日 (木)

Zoom

# 融合理工学府とは

理学部・工学部の大学院組織で、理学と工学の協奏的教育を加速し、両者を俯瞰できる高度な理工系人材を育成する事を目的としています。

学生の大学院所属は「融合理工学府 先進理化学専攻 生物学コース」となります。

（一方、教員の所属先は「理学研究院 生物学研究部門」です。）



# 入試制度の概要と入試科目

2023年入学（2022年8月試験実施）の入試で、2022年入学（2021年8月試験実施）から変更となるのは以下の2点。

1. 英語の配点が300点から200点に変更
2. 2022年4月入学の入学試験において有効であったTOEFL-ITP Level1及びTOEIC L&R-IPのスコアは無効となる（大学や企業など団体が主催者となる試験は無効となり、正式なTOEIC, TOEFLのみ有効）

募集要項は5月中旬に公開予定

（理学部学務配布の冊子および融合理工学府のHPにおいて）。

3月31日現在、融合理工学府HPにupされているは前回の内容ですが、「上記2点と日程以外」は今回も前回と同じなので参照されたし。

[https://www.se.chiba-u.jp/admission/first/1st\\_dr.html](https://www.se.chiba-u.jp/admission/first/1st_dr.html)

# 入試に関する日程

## 出願手続

- (1) 受付期間 2022年6月21日(火)～6月23日(木)まで(必着)
- (2) 受付時間 9時から17時まで
- (3) 受付場所 工学系総合研究棟2 2階

出願に際して、あらかじめ志望する指導教員の面談を受けて出願の了承を得ることが必用です(願書に了承得た教員名を記入)

## 試験日程

### \* 一般入試

8月4日(木) 10時～12時: 専門科目(生物)の筆記試験

8月5日(金) 13時～ : 口頭試問

\* 面接入試(成績上位で面接が認められた学生のみ実施。後のページ参照)  
7月17日(日) power pointにより卒業研究および修士入学後の計画を発表し、それに対しての教員からの質疑に回答する。



# 入試科目および配点

## 一般入試

専門科目（生物） 400点

英語 200点

口頭試問 100点

＊専門科目（生物）の過去問は生物学科のHPにあります。2019年度入学以前はPWが必用です（bioinshi）

<http://www.bio.s.chiba-u.ac.jp/pasttest.html>

**面接入試**（成績上位で面接が認められた学生のみ実施。後のページ参照）

面接（生物） 500点

英語 200点

# 英語について

有効となるTOEIC L&R ・ TOEFLのテスト及び提出書類は以下のいずれか。

- \* TOEIC L&R
- \* TOEFL-iBT
- \* TOEFL-iBT Special Home Edition
- \* TOEFL-iBT Home Edition

いずれも2020年6月から2022年5月末までに受験したものに限る。

なお、以前有効であったTOEFL-ITP Level 1及びTOEIC L&R-IPのスコアは、今回の入学試験からは無効となりますので注意必用です。

(つまり、大学や企業など団体が主催者となり実施されたTOEIC, TOEFLは無効となり、正式なTOEIC, TOEFLのみ有効となる)

[https://www.se.chiba-u.jp/exam/files/20211008/20211008\\_01.pdf](https://www.se.chiba-u.jp/exam/files/20211008/20211008_01.pdf)

TOEIC の場合、今から申し込み可能で、スコア有効なものは293回 もしくは、 294回のどちらかの1回しかない。いずれも申し込み締め切り間近なので注意必用。

293回 3/29～ 4/4オンライン申し込み → 5/29 午前受験

294回 4/5～4/11オンライン申し込み → 5/29 午後受験

(293回、294回の同時受験はできないとのこと)



# 面接入試について

大学3年までの成績が極めて優秀な学生を対照とし、8月4日実施の学力検査、8月5日実施の口頭試問を免除し、7月17日（日）の面接入試のみで選考を行う制度。

面接入試を希望する者は、必ず出願の1週間程度前までに第1志望の指導教員に相談してください。成績証明書（GPA）をもとに生物学教員で協議・判断し、一定の上位水準に達していた受験生に対して面接入試を行う旨を連絡します。面接入試を許可された学生は、入学願書及び受験票所定欄の「面接受験を希望する」を選択（チェック）してください。

7月17日（日）の面接においては、「卒業研究および修士入学後の研究計画」をパワーポイント用いて発表していただきます。ついで、発表内容について教員と質疑応答を行います。面接入試受験による合否は、成績証明書、TOEIC L&R又はTOEFLの成績及び7月17日の発表・質疑応答内容で判断します。

面接入試で不合格となった受験者は一般入試（8月4日実施の学力検査、8月5日実施の口頭試問）を受験し、一般入試成績で合否を判定します。

\*面接入試の場合も英語の外部試験のスコアの提出が必要です。

参考

# 融合理工学府 大学院先進科学プログラム

修士課程入試合格者を対照  
2023年2月出願、3月試験

- \* 修士と博士を連続して行い、4年で博士を修了するプログラム
- \* 博士進学予定者におすすめ



# 大学院先進科学プログラム

- ▶ 修士・博士の一貫性の教育プログラム
  - ▶ 大学院入学後、4年で博士の学位取得を目指す
  - ▶ 1年半目（2年目の8月）にQualifying Examination実施→修士号
  - ▶ その後、2年半で博士学位取得を目指す
  - ▶ 経済的支援
    - ▶ 研究支援者への採用（35,000円/月）
    - ▶ R Aへの採用（37,000円/月）
    - ▶ 海外渡航支援事業（200,000円を上限／年）
- ▶ 通常プログラムは博士の学位取得に5年かかる
  - ▶ 博士前期（修士）2年 + 博士後期（博士）3年
  - ▶ 合計5年

参考

# 先進科学プログラムの入試

- ▶ 募集人員
  - ▶ 融合理工学府全体で10名程度
- ▶ 応募資格
  - ▶ 2022年夏に行われる大学院修士課程入試に合格し、2023年4月入学の資格を持つこと
- ▶ 選抜時期
  - ▶ 2023年3月初め（2023年2月出願）
- ▶ 選抜方法
  - ▶ 大学院入試の成績，提出書類（推薦書と研究業績書）
  - ▶ 面接試験（パワーポイント使った発表）